

科学者のための英語 プレゼンテーション講習会

日時・会場

2015年

12月19日(土)

10:00-18:00

12月20日(日)

10:00-17:00

広島大学霞図書館

セミナー室

国立遺伝学研究所(遺伝研)で作成され、大きな成果を上げている『遺伝研メソッドで学ぶ科学英語プレゼンテーション』のショートコースを実施します。『遺伝研メソッド』は、プレゼンテーションのトレーニングを通じて英語力と研究者としての論理的思考、質問や議論する能力を培うことを目指しています。遺伝研の大学院(総合研究大学院大学・遺伝学専攻)の科学英語教育カリキュラムとして開発されたものですが、日本人大学院生だけでなく、留学生や教員にも好評です。今回のコースには、6名の参加者による英語での研究発表に対する指導が含まれます。

- ・イントロダクション：科学プレゼンテーションの本質《J》
- ・科学プレゼンテーションの構造《J》
- ・科学プレゼンテーションの小技《J》
- ・プレゼンテーションでの英語表現技術《E》
- ・プレゼンテーション・マスタークラス1
——参加者による研究発表と助言・ディスカッション《E/J》
- ・Q&Aセッションを楽しもう！《J/E》
- ・科学プレゼンテーションの組み立て方《J》
- ・英語での質問法：質問の「動機」を伝えよう《E/J》
- ・プレゼンテーション・マスタークラス2
——参加者による研究発表と助言・ディスカッション《E/J》
- ・科学プレゼンテーションにおけるユーモア：その機構と意義《J》

※ 昼休みとプログラム終了後に個別相談も行います

対象：広島大学の研究者
※大学院生も参加可

定員：40名
※うち発表指導6名

言語：日本語/英語

講師



広海 健
国立遺伝学研究所 リサーチ・
アドミニストレーター室長
総合研究大学院大学名誉教授

1996-2013年
国立遺伝学研究所教授
1990-1996年
プリンストン大学助教授



平田 たつみ
国立遺伝学研究所
脳機能研究部門教授

自身の研究者としての
経験に基づいて
「遺伝研メソッド」
のカリキュラム作成。



Gorman Todd
国立遺伝学研究所
専任英語講師

講義とカリキュラム
作成の両面に携わっ
ている。長年の経験と
堪能な日本語で研究
者の議論をサポート。